**JAHIS標準適合性宣言書**

**(JAHIS病名情報データ交換規約Ver.3.2C)**

システム名 バージョン

※この様式の赤字部分は対象システムの名称・説明等に置き換えてください。

※この様式の青字部分は書き方についての説明です。適合性宣言書の作成が完了したら削除してください。

ベンダー名

第1版：202x年xx月xx日

1. **はじめに**

この適合性宣言書は、弊社システム名 バージョン（以下「システム名」）のJAHIS標準「病名情報データ交換規約Ver.3.2C」に対する適合性について記述します。

1. **参照文書**

* JAHIS標準「病名情報データ交換規約Ver.3.2C」
* JAHIS標準「データ交換規約（共通編）Ver.1.3」
* HL7 V2.5原文、日本語版、及び日本語訳見直し版

1. **実装モデル**

システム名は、JAHIS標準「病名情報データ交換規約Ver.3.2C」で規定されている各種HL7メッセージを、「HIS」のアクタをサポートします。

以降の4章および5章の記載例には、「HIS」のアクタをサポートするシステムを想定したメッセージ例を記載しています。システムがサポートするアクタに合わせて、適宜修正してください。

**4. アプリケーション・エンティティの機能定義**

システム名は、以下の機能を持ちます。

外部システムである各種部門システムと接続することによって、以下の機能を持ちます。

* + 遠隔アプリケーションに対して、TCP/IPによる接続を要求します。
  + 患者情報通知メッセージを送信し、応答メッセージを受信します。
  + 病名情報通知メッセージを送信し、応答メッセージを受信します。

外部システムである各種部門システムからの接続に応答することによって、以下の機能を持ちます。

* 遠隔アプリケーションからの、TCP/IPによる接続要求を受諾します。
* 患者情報照会メッセージを受信し、条件に合致する患者情報を返信します。
* 病名情報照会メッセージを受信し、条件に合致する病名情報を返信します。

**5. 対象範囲**

JAHIS標準「病名情報データ交換規約Ver.3.2C」は下図「システム間情報伝達イメージ」の範囲を対象としており（実線矢印部が対象、破線矢印部は対象外）、本適合性宣言書の対象となるシステムを で示します。

また、取り扱うメッセージタイプおよびトリガイベントを「6. メッセージレベル仕様」に示します。

**ＨＩＳ**

**部門  
システム**

**①患者情報通知**

**②病名情報通知**

**③患者情報照会**

**④病名情報照会**

**システム間情報伝達イメージ**

上図　　　　　の位置は、システムがサポートするアクタに合わせて、適宜修正(移動)してください。

**6. メッセージレベル仕様**

アクタによるメッセージタイプおよびイベントタイプのサポートが、必須なのか、オプションなのかを「R/O」コラムに示す。

R ― 必須

O ― オプション。②患者情報通知については、IHEの統合プロファイルであるPAM（Patient Administration Management）が必須としているトリガイベントを「O\*」で示しており、将来的にサポートすることが強く期待されている。

－ ― 非該当

「メッセージとトリガイベント」の表は、システムがサポートするアクタに合わせて、次頁以降の記載例から選択して作成してください。

1つのシステムで複数のアクタをサポートする場合、サポートするアクタ毎に「メッセージとトリガイベント」の表を記載してください。

＜「HIS」アクタをサポートするシステムの記載例です。＞

システム名は、JAHIS標準「病名情報データ交換規約Ver.3.2C」で定義されているメッセージに対し、「HIS」アクタとして下表のような適合性を提供します。

**メッセージとトリガイベント**

| **メッセージ定義** | **メッセージ タイプ** | **トリガイベント** | **イベント**  **タイプ** | **R/O**  **(HIS)** | **適合性**  **(Y/N)** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①患者基本属性照会 | QBP→  ←RSP | 患者基本属性の照会／応答 | Q22/K22 | O | N |
| 患者基本情報の所在の問合せ | ZV1/ZV2 | O | N |
| ①患者情報通知 | ADT→  ←ACK | 入院／来院の通知 | A01 | O\* | N |
| 患者転送 | A02 | O\* | N |
| 退院／来院終了 | A03 | O\* | N |
| 患者情報の更新 | A08 | R | Y |
| 入院／来院の通知（A01）の取消 | A11 | O\* | N |
| 患者転送（A02）の取消 | A12 | O\* | N |
| 退院／来院終了（A03）の取消 | A13 | O\* | N |
| 副作用情報の更新 | A60 | O | N |
| ②病名情報通知 | PPR→  ←ACK | 病名情報の通知 | ZD1 | R | Y |
| ③患者情報照会 | QBP→  ←RSP | 患者情報（基本情報）の照会 | Q22/K21 | O | Y |
| 患者情報（保険情報）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| 患者情報（感染症・血型）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| 患者情報（アレルギー）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| 患者情報（入退院歴）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| 患者情報（受診歴）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| ④病名情報照会 | QBP→  ←RSP | 病名情報の照会 | Q11/K11 | O | N |

＜「部門システム」アクタをサポートするシステムの記載例です。＞

システム名は、JAHIS標準「病名情報データ交換規約Ver.3.2C」で定義されているメッセージに対し、「部門システム」アクタとして下表のような適合性を提供します。

**メッセージとトリガイベント**

| **メッセージ定義** | **メッセージ タイプ** | **トリガイベント** | **イベント**  **タイプ** | **R/O**  **(部門)** | **適合性**  **(Y/N)** |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①患者情報通知 | ADT→  ←ACK | 入院／来院の通知 | A01 | O\* | N |
| 患者転送 | A02 | O\* | N |
| 退院／来院終了 | A03 | O\* | N |
| 患者情報の更新 | A08 | R | Y |
| 入院／来院の通知（A01）の取消 | A11 | O\* | N |
| 患者転送（A02）の取消 | A12 | O\* | N |
| 退院／来院終了（A03）の取消 | A13 | O\* | N |
| 副作用情報の更新 | A60 | O | N |
| ②病名情報通知 | PPR→  ←ACK | 病名情報の通知 | ZD1 | R | Y |
| ③患者情報照会 | QBP→  ←RSP | 患者情報（基本情報）の照会 | Q22/K21 | O | Y |
| 患者情報（保険情報）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| 患者情報（感染症・血型）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| 患者情報（アレルギー）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| 患者情報（入退院歴）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| 患者情報（受診歴）の照会 | Q11/K11 | O | N |
| ④病名情報照会 | QBP→  ←RSP | 病名情報の照会 | Q11/K11 | O | N |

**7. 拡張仕様**

システム独自の仕様を記載する章です。

＜システム独自の仕様が無い場合の記載例です。＞

システム名は、本章に記載する事項はありません。

＜システム独自の仕様を有する場合の記載例です。＞

システム名は、病名情報通知メッセージのORCセグメントに続くOBXセグメントにより、以下の検査付随情報を送信します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| データ項目 | OBX-2 | OBX-3 | OBX-5 | OBX-6 | 備考 |
| 保険病名フラグ | CWE | 0001^保険病名フラグ^99ZSM | Y^Yes^HL70136 | なし |  |

例： OBX|1|CWE|0001^保険病名フラグ^99ZSM||Y^Yes^HL70136||||||F<cr>